

平成 29 年度第 1 回三豊市公文書等管理委員会
会議録（要旨）

[開催日時] 平成 29 年 7 月 7 日（金）13:25 開会～14:10 閉会

[会 場] 三豊市山本庁舎 2 階大会議室

[出席者] (会 長) 嶋田典人

(委 員) 矢野哲男、野村美紀、松岡千鶴子、森田浩文、森 諭、前川浩一
(事務局) 三豊市総務課

岩本茂幸、鎌田哲代、赤池賢史、宮田克成、新延恭徳

[傍 聴 者] なし

[次 第] 1. 開 会

2. 議 題

- (1) 会長及び副会長の選任
- (2) 公文書等の管理について
- (3) 三豊市文書館の管理運営について
- (4) その他

3. 閉 会

- [資 料]
- ・公文書等の管理について 資料 1
 - ・平成 28 年度の歴史公文書の保存及び利用の状況 資料 2
 - ・三豊市文書館の管理運営について 資料 3
 - ・三豊市公文書等管理運営委員会規則
 - ・三豊市公文書等管理委員会委員名簿
 - ・三豊市文書館夏期企画展のチラシ
 - ・文書館だより「七宝」Vol. 19

1. 開 会 (13 時 25 分)

(岩本総務課長) <あいさつ> 省略

[委員会成立の報告]

本日の委員会は、委員総数 7 名の内 6 名の出席により「三豊市公文書等管理委員会規則」第 3 条第 2 項の規定を満たしており、成立することを報告する。

[公開及び傍聴の報告]

本委員会は「三豊市附属機関等会議の公開に関する指針」により公開となる。現時点で傍聴者はなし。

2. 議 題

(新たな委嘱任期の最初の会議のため、議題(1)終了までは岩本総務課長が進行する)

発言者	内 容
総務課長	<p>【開議を宣言】</p> <p>議題1の会長及び副会長の選任については、三豊市公文書等管理委員会規則第2条第2項の規定により、「会長及び副会長は委員の互選により定める。」となっている。会長又は副会長に立候補、及び推薦について発言はないか。</p>
委 員	<p>事務局に案があればお願いしたい。</p>
総務課長	<p>事務局案との意見であるが、提示してよろしいか。</p> <p><一同異議なしの声></p> <p>事務局案として、会長に香川県立文書館主任専門職員の嶋田典人委員を副会長に三豊市総務部長の森 諭委員を推薦したい。</p> <p><一同異議なしの声></p> <p>それでは、嶋田典人委員に会長を、森 諭委員に副会長をお願いする。</p> <p><これより会長が議長となり議事の進行を行う。></p>
議 長	<p>【就任あいさつ】</p> <p>最近のニュースでも国や東京都など様々な問題が出ている。文書管理のありかた、証拠価値としての文書の大切さが話題になっている。</p> <p>委員の皆さんには知見と経験により、より良い三豊市の公文書等の管理について審議をお願いしたい。</p> <p><野村委員入室、出席委員7名となる></p>
議 長	<p>議題(2)公文書等の管理について</p> <p>事務局より説明をお願いする。</p>
事 務 局	<p>【資料1】 公文書等の管理についてに沿って説明】</p>
事 務 局	<p>【資料2】 平成28年度の歴史公文書の保存及び利用の状況に沿って説明】</p>
議 長	<p>議題(1)公文書等の管理について説明があった。質疑があれば発言願いたい。</p>

委 員	電子文書の保存の形態はどのようなものか。
事 務 局	三豊市の文書管理システムの中で文書館に移管され、物理的な移管はない。
委 員	そうであれば今後、文書が増えてきても大丈夫か。
事 務 局	電子システム上の移管である。閲覧等の方法等も含めて、今後いろいろ検討していかなければならない。
委 員	データのバックアップはどうしているか。
事 務 局	文書管理システムのほうでとられている。
事 務 局	一日の終わりにサーバーのバックアップをとっている。
委 員	利用請求・利用決定の状況のところ、利用請求の目的は何が多いのか。 また、一部利用制限をした理由は何か
事 務 局	一部利用制限は個人情報が含まれていたためである。利用の目的は、高瀬町の東中学校のことについて複数回の請求を受けたこと、また同様に、豊中の神社の調査のため、同一人が複数回来ていて件数が増えている。その外では地籍図を見たいというのが多い。
委 員	図書館等において、学校資料等の切り取りがあったが、文書館ではどうか。
事 務 局	確認したところ、そういった被害は見つかっていない。
	<質疑終了>
	<以上、議題（2）について委員全員が承認>
議 長	続いて議題（3）三豊市文書館の管理運営について、事務局より説明をお願いする。
事 務 局	【資料3】三豊市文書館の管理運営についてに添って説明】
議 長	この内容について、質疑、意見あれば発言願いたい。

委 員	28年度の年間利用者数の報告があったが、過去の利用者数はどれほどであったのか。
事 務 局	27年度分しか資料を持ちあわせていないが、27年度は1,469人であり、これまでで最も少なかった。過去多くて2,000人弱であった。
委 員	土日に開館するようにした影響はあるか。
事 務 局	土日開館による利用者の増減は、さほど感じていない。
委 員	季節的な変動はあるか。
事 務 局	企画展の開催中は増える傾向にある。企画展は年3回であるが、評価選別作業もあり、回数を増やすことは難しいと考える。
委 員	利用者の年齢層はどうなっているか。
事 務 局	基本的に高齢者が多い。昨春に学校の展示をしたときは、比較的若い層の来館があった。
委 員	体験講座の参加層はどうか。
事 務 局	回を重ねるごとに高齢者が中心となってきている。
委 員	体験講座の定員はあるのか。
事 務 局	定員は20人としている。25、26年度は定員一杯の参加があった。
委 員	体験講座の参加者が、その後の利用者増に繋がるのが理想的だが、体験講座の参加者を増やすための取り組みは。
事 務 局	土日に開催したり、いろいろ試行しているが、なかなか増えていかない状況にある。今年は資料の寄贈者の参加があり、資料の管理状況に理解を得て、さらなる資料寄贈につながった。

<p>委 員</p>	<p>企画展を増やすのは難しいと思うが、同じ展示を利用者の多い複数の場所で開催することも検討願いたい。</p> <p><質疑終了></p> <p><以上、議題（3）について委員全員が承認></p>
<p>議 長</p>	<p>以上で、予定の議題は終了したが、その他の件で何かあれば、発言願いたい。</p>
<p>事 務 局</p>	<p>【組織再編により、文書館が総務課の所管となったことについての報告】</p>
<p>事 務 局</p>	<p>旧町の刊行物については、7町の持合いで重複して保管している状況にあるため、今後は部数を限定して保管し、保管スペースの確保につなげたい。</p> <p>【開催中の企画展及び、文書館保管資料を貸し出した TV 番組の放映について周知する】</p>
<p>議 長</p>	<p>事務局から説明があった。質疑はないか。</p> <p>それでは、平成29年度第1回三豊市公文書等管理委員会を終了する。</p> <p>【貴重な意見、スムーズな進行に対し会長からお礼あり】</p>

※この会議録は、「会議録（要旨）」であり、発言内容等は主要な点をまとめて掲載しています。ご了承ください。